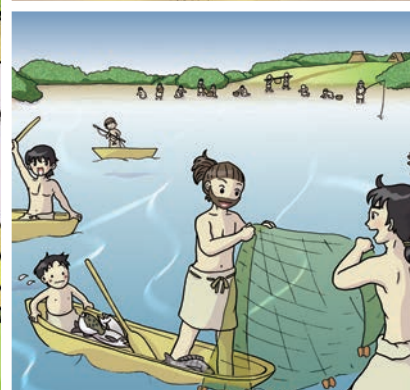


かすかべの ふしぎな畑!?



しん めい かい づか 神明貝塚

キッズ用ハンドブック





ここは春日部市
北東部の西親野井
地区にある
神明貝塚。
貝がらや魚・動物
の骨が出てくる
ふしぎな畑が
あるんだ。

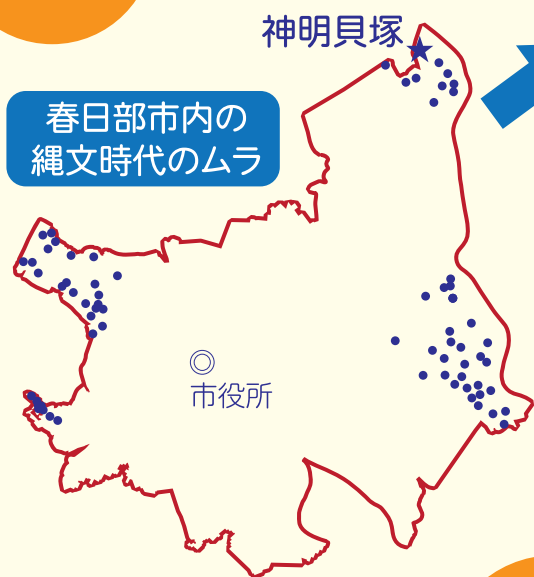


白いのは
貝がら
畑がまっしろ
だね



貝がらや
魚の骨が
みつかるとよ

春日部市内の
縄文時代のムラ



有名な
大風揚げ祭り
の会場が
近いよ



きれいな
文様のある
土器も
出たよ



これは
動物のあご
の骨かな

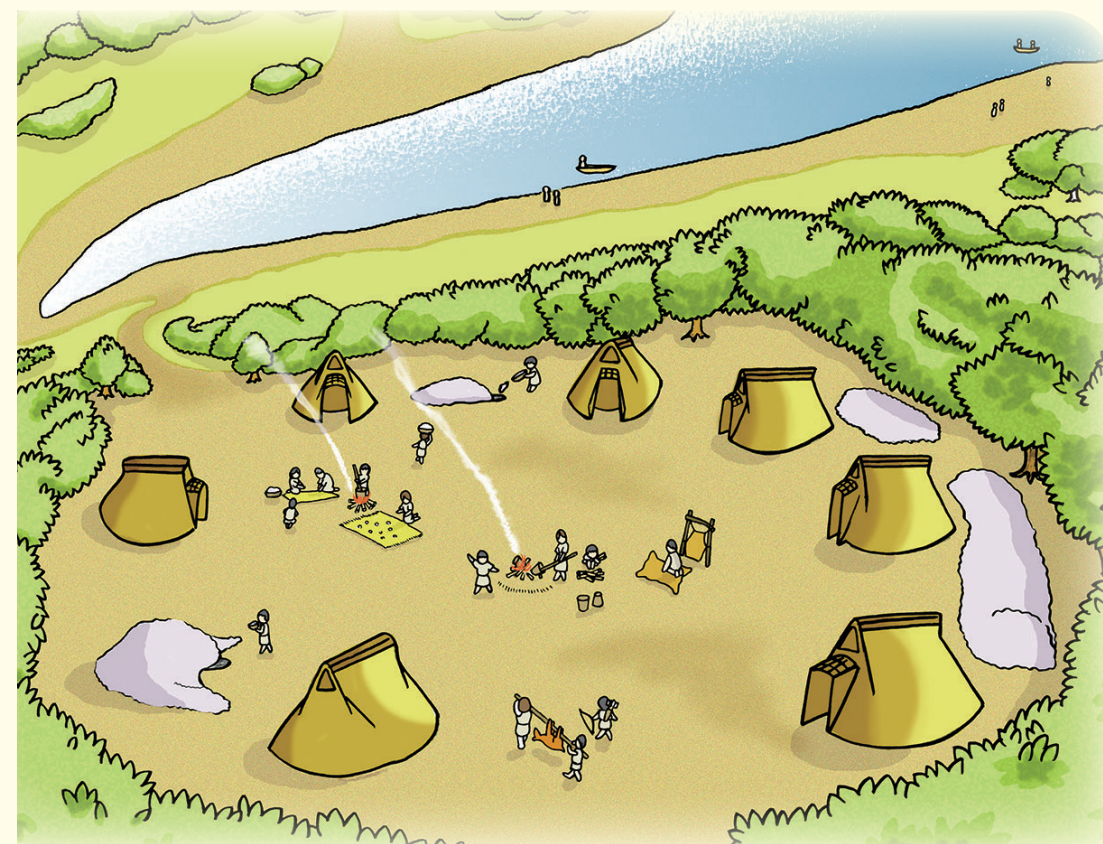
畑の下をほってみると…!?



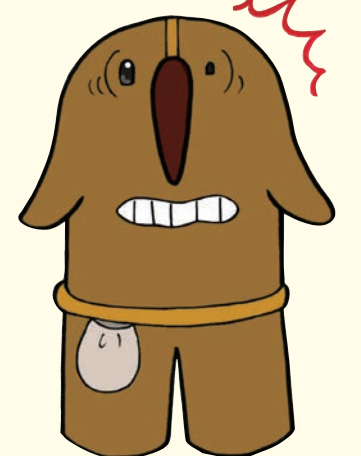
縄文時代の
イエのあとや…

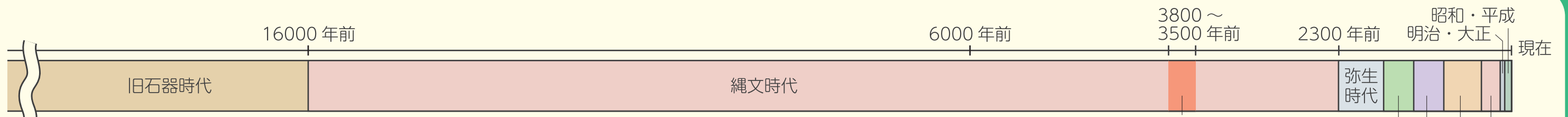


縄文人の
お墓を発見!



ここは今から
3800~3500
年前の縄文人の
ムラだった
のです!





貝や魚はどこでとったの？



春日部市には3万年前から人々が住みはじめたよ。それから、6千年前には今よりも暖かい気候になり、海面が上昇して、市内にも海が広がったんだ。

そのころから、市内には縄文人のムラがいっぱいつくられ、貝をとって食べていたんだ。その後、海面が下がって、4千年前には、神明貝塚の近くには、川の水と海の水が混じり合う、湖や河口が広がっていたよ。



そうか、縄文時代は春日部でも貝や魚がとれたんだね。

貝がらの層厚さは60cmもある



6000～5000年前
埼玉県に多くの貝塚がつくられたころ



4000～3000年前
神明貝塚がつくられたころ



● 海に住む貝の貝塚 ○ 川や沼、湖に住む貝の貝塚
● 貝塚分布から想定した川と海の水が混じるところ(汽水域) 0 km 20

東京湾の海岸線と貝塚分布の変化

(樋泉1999を基にさいたま市立博物館2014、埼玉地区文化財担当者会2007、品川区立歴史館2007、神奈川県考古学会2009、古河市史編さん委員会1985、財団法人千葉県史料研究財団2004、小杉1989を参照して作成)

海にはアサリやハマグリ、カキ、ハイガイ、シオフキなど色々な貝がいるんだ。川と海の水が混じるところにはヤマトシジミが多くすんでいるよ。



神明貝塚の縄文人は湖や河口でヤマトシジミという貝をとったり、コイやウナギ、ドジョウ、イワシ、フグなどの魚をつかまえて食べていたんだ。



縄文人が食べた貝のからや魚・動物の骨は、東西160m、南北140mのドーナツ型に広がるよ。その下には、イエやお墓が眠っているんだ。



発掘されたドジョウの骨

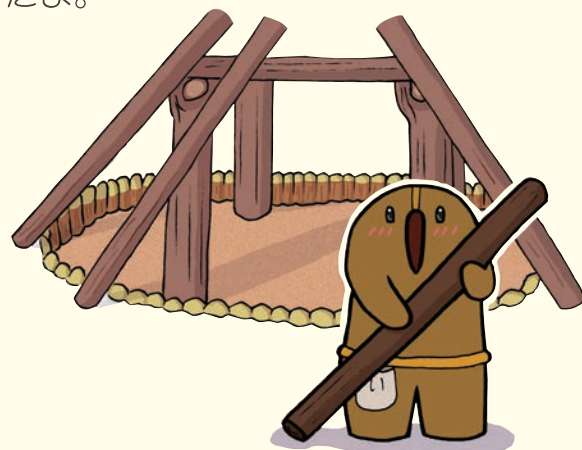
他には何を食べたの？

縄文人はシカやイノシシなどの動物を食料としていたよ。神明貝塚からは、矢の先につける石のやじりがみつかったんだ。

けものをつかまえる石の道具



炭になった木の実は発見されたんだ。秋には森でクルミやクリ、トチノミをいっぱいって、食料としていたよ。クリの木はイエの材料としても使ったよ。



木の実は加工する石の道具



神明貝塚からは、木の実はだけでなく、アズキやダイズなどの豆もみつかったよ。アズキやダイズは野生のものよりも大きいことから、縄文人が育てていたかもしれないね。



縄文人は芸術家？

縄文人は自然にあるいろいろな食べ物をとって、豊かにくらしをしていたのかもしれないね。

煮炊きに使う縄文土器は、粘土でつくられているけど、縄や竹べらを使って、いろいろな文様を描いているんだ。



縄文人のナベ
お湯を沸かしたり、
食料を煮たり
したよ



飲みものを
注ぐ土器も
あるよ

貝のブレスレット



サメの骨のピアス
赤く色づけられているよ。
おしゃれだね。

お祈りに使ったのかな？ 粘土でつくられた小さい人形（土偶）が、お墓の上から出てきたよ。



3800年前の縄文人
手首には貝でつくられたブレスレットを、耳にはサメの背骨でつくられたピアスをしていたよ。

縄文人ってすごいね！



地面が真っ赤になっているね。
長期間、火をたいたことが
わかるよ。塩を作っていた
かもしれないんだ。



ヒスイの
アクセサリー



神明貝塚の人々は、
遠い地域の人々とも
交流をしていたんだ。



地図：国土地理院

神明貝塚からは新潟県や
富山県でとれるヒスイという
宝石を使ったアクセサリーが、
発見されたんだ。



ふたのつくふしぎな土器
似たものが東北地方にも
あるよ。



すごい。神明貝塚は縄文人のくらしがわかる
お宝がいっぱいだね。みんなで守っていこうね。